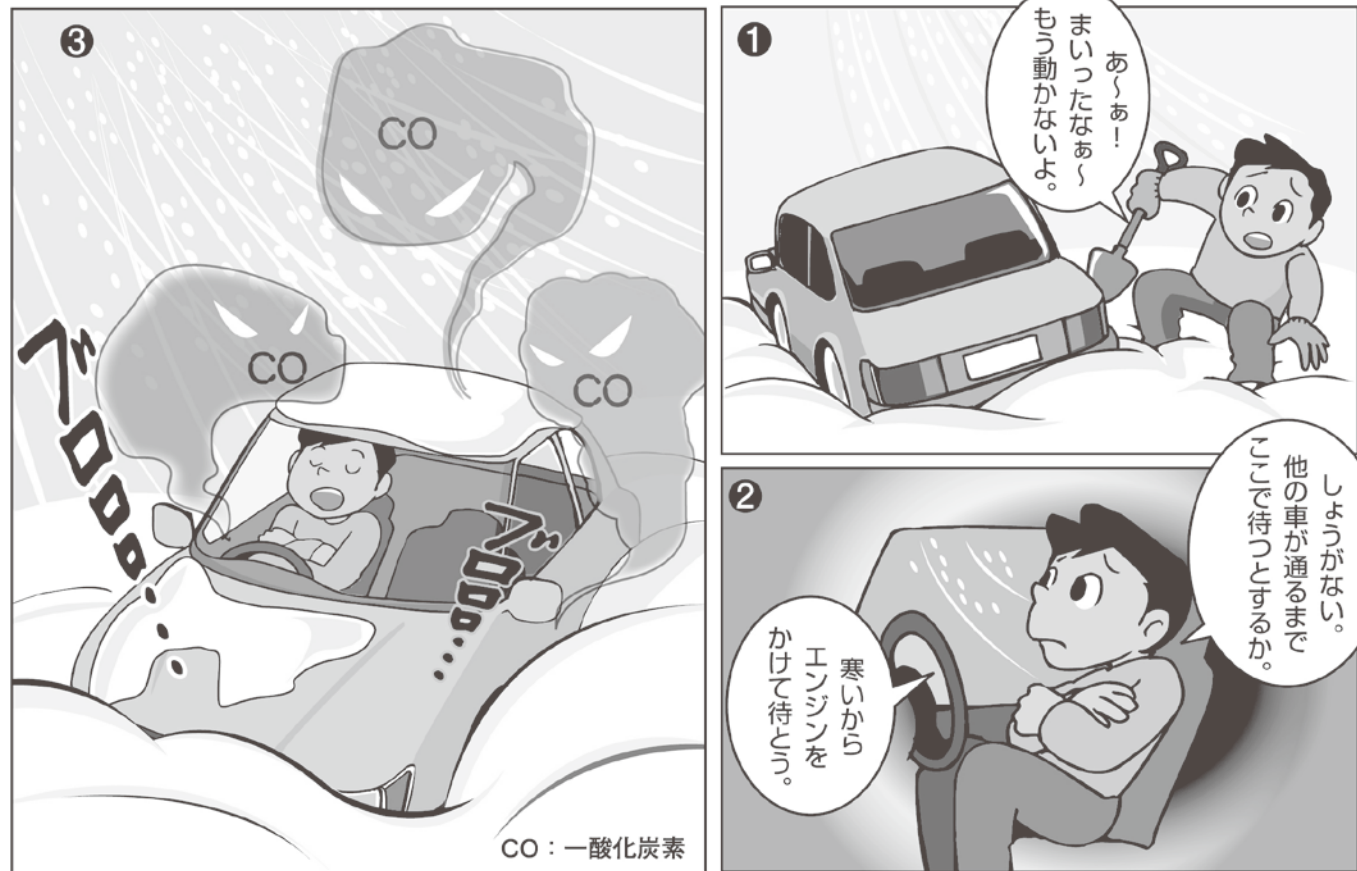


雪に埋もれた車の中は危険です



原則エンジン停止

一酸化炭素中毒の危険をなくすにはエンジンを切ることが大切です。

しーん...

一酸化炭素中毒の危険性

車が雪に埋もれたときにエンジンをかけ続けると排気ガスによる一酸化炭素中毒の危険性が生じます。埋もれる深さが深いほど危険です。

エンジンをかけるときは

防寒などやむを得ずエンジンをつけるときには、排気管出口を確実に大気へ開放し、追加の降雪や吹きだまりによる再埋没に注意しましょう。

窓を開けていても絶対安全とは言えません

風向や窓の開度などの条件によっては、窓を開けていても閉めているときより一酸化炭素中毒の危険性が高くなることもあります。

問い合わせ先／総務課情報防災係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 2 (課直通)

冬本番！雪の日の交通には十分注意！

暴風雪事故などに備えて

連日、厳しい寒さが続きますが、今年の冬は降雪が多いと予想されています。2013年3月には、中標津町などで吹雪により5人が死亡するという痛ましい事故が起きました。冬季の本町一帯は、北または北西からの強い風が吹き、国道や道道、町道が地吹雪などにより、通行止めになったり、通行が困難になったりします。冬期間は、努めて公共の交通機関を活用しましょう。万が一、吹雪で停止しても、バスや鉄道の中であれば暖房を確保しながら仮眠をとることもできます。車で町外へ移動する際には必ず天気予報を確認し、暴風雪警報が発表されているときは外出を控えましょう。やむを得ず運転する場合でも、移動中にラジオや携帯電話などで気象情報を定期的に入手してください。吹雪いてきたときは無理に前進せず、駐車灯を点滅させて路肩に寄り、吹雪が治まるのを待つか、来た道に戻って安全な経路を選択するようにしましょう。脇道に入るのはかえって危険です。暴風雪が続いているときには、除雪車も運転できないことがあるので、除雪が終わるまでは無理な運転はやめましょう。冬道を運行する際の情報収集の方法と、万が一、吹雪などで車が停止した際の注意事項について、次のようにまとめました。参考にして、くれぐれも安全に気を付けて行動してください。

防災情報 を知りたいときは・・・

北海道防災情報

見られる情報は…

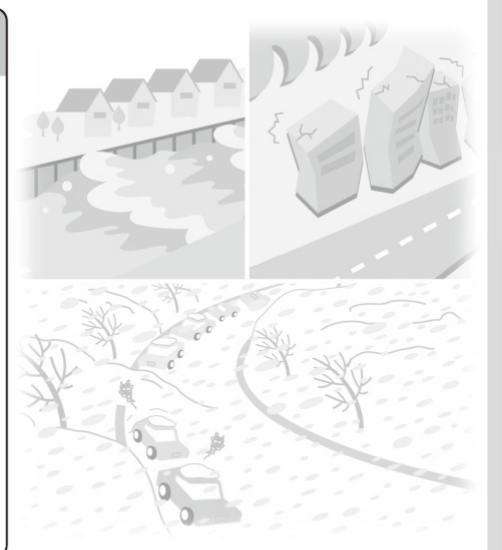
- 警報・注意報
- 地震・津波情報
- 避難情報
- 洪水・噴火予報

携帯から今すぐアクセス!!

【携帯版QRコード】

携帯版：http://i.bousai-hokkaido.jp

北海道防災 🔍 検索



道路情報 を知りたいときは・・・

北海道地区道路情報

国土交通省 北海道開発局

見られる情報は…

- 道路規制情報
- 道路気象情報
- 道路画像情報

携帯から今すぐアクセス!!

【携帯版QRコード】

携帯版：http://www.info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp/m/

北海道道路 🔍 検索

道路交通情報 Now!!

日本道路交通情報センター

見られる情報は…

- 渋滞・通行規制情報

日本道路交通情報センター
全国のお問い合わせ電話番号

携帯短縮ダイヤル # 8011
(携帯電話・PHS専用)
(通話料有料)

※最寄りのセンターにつながり、オペレーターがお応えします。

PC版：http://www.jartic.or.jp

道路交通 🔍 検索